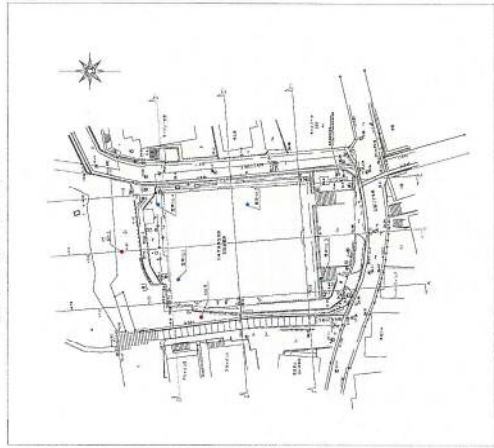


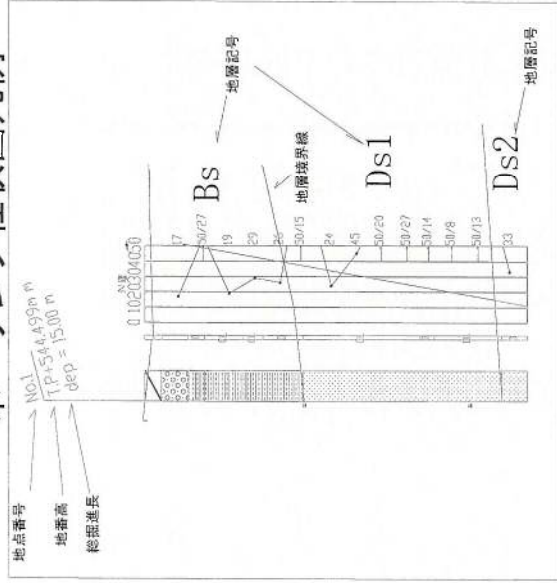




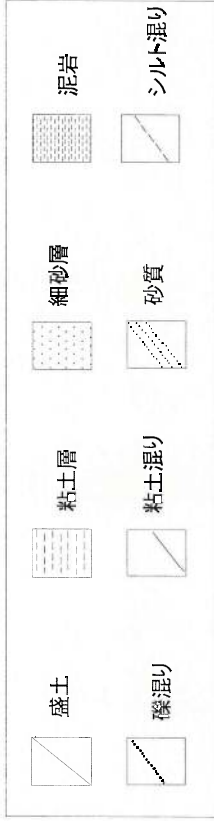
# 断面位置図



# ボーリング柱状図凡例



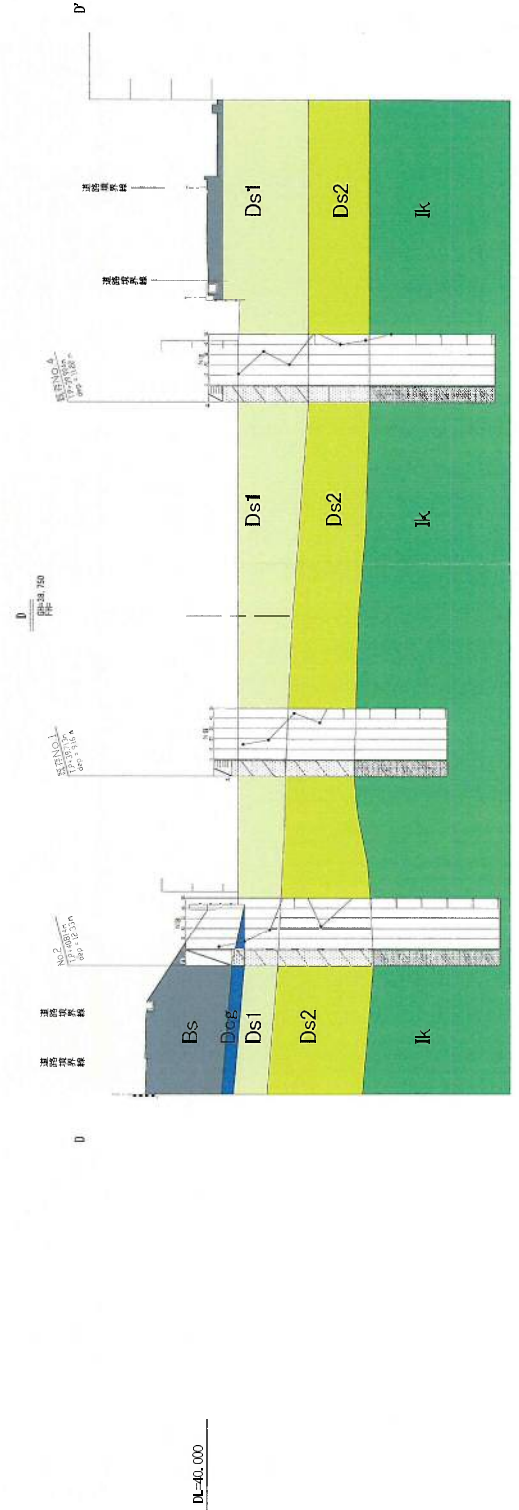
# 柱状図記号凡例



# 地層 凡例

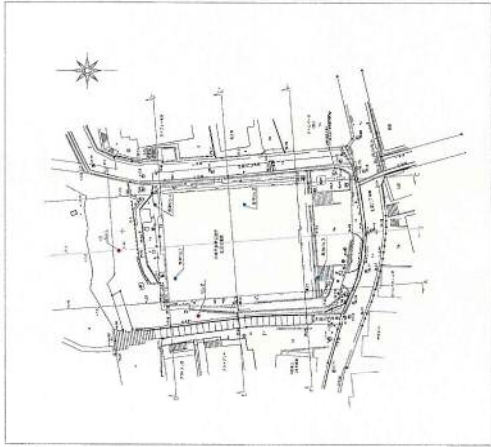
地質時代	地層名	地層記号 (代別種)	N値 (代別種)	層厚 (m)	記 事
現 世 新 世	盛土層 (粘性土)	Bs	2~9 (5)	0.8~1.8	全体にシルト主体で、所々にφ=2~40mm程度の重円礫混入する。含水量は少~中位で粘性はNo.1では弱く、No.2では強い。
中 一 後 期 更新 世	ローム層	Lm	2~3 (2)	2.5	粘土及び砂混じり粘土からなる。上部は均質で下部は不均質でφ=20~30mmの重円礫を混入する。含水量は少~中位で粘性は強い。
第 四 紀	洪積礫混り粘性土層	Ds1	5~7 (6)	0.5~0.6	粘土が主体で、所々にφ=2~20mm程度の重円礫を混入する。含水量は少~中位で、粘性は強い。
	洪積礫一砂質土層	Ds2	8~33 (13)	2~2.9	粘土均一な細砂層で、全体的にシルトを不規則に混入する。全体的に含水量は中位。
	洪積第二砂質土層	Ds2	22~79 (41)	2~4	粘土均一な細砂層で、所々にシルトを薄層状に挟む。含水量は少~中位。No.1の下部で半面粘から固結状のシルトをブロック状に混入する。
	泥岩層	Ik	50~106 (66)	4.6~4.9 以上	全体に含水量は少なく、硬質である。所々に細砂を層状に挟む。細砂層においては含水量は中位である。

# 地質想定断面図

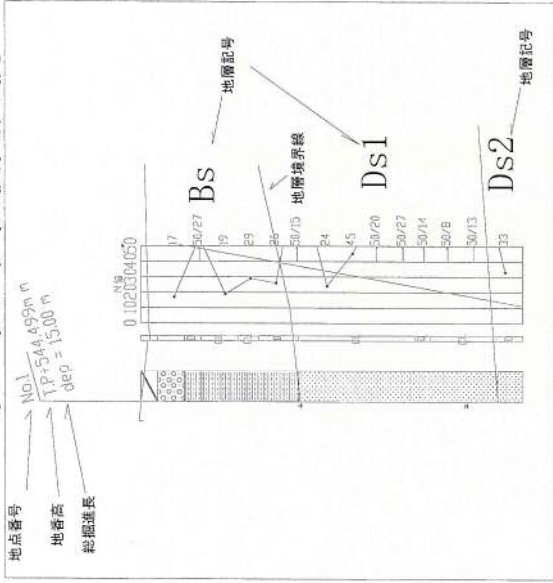


名 称	多摩地区厚生局用地調査委託書
所在地	川崎市多摩区生田7丁目 6-1
図面種別	地層図 縮尺 1:200
図面番号	2/2
測量年月日	平成23年 10月
調査会社	奥田開発株式会社
	川崎市まちづくり局

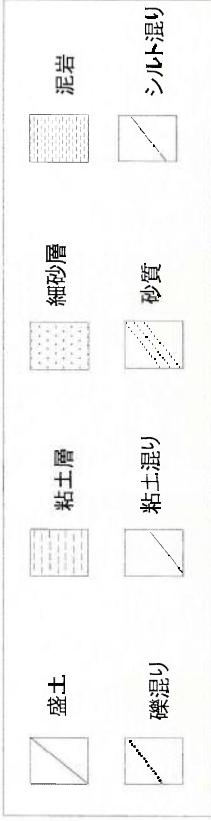
# 断面位置図



# ボーリング柱状図凡例



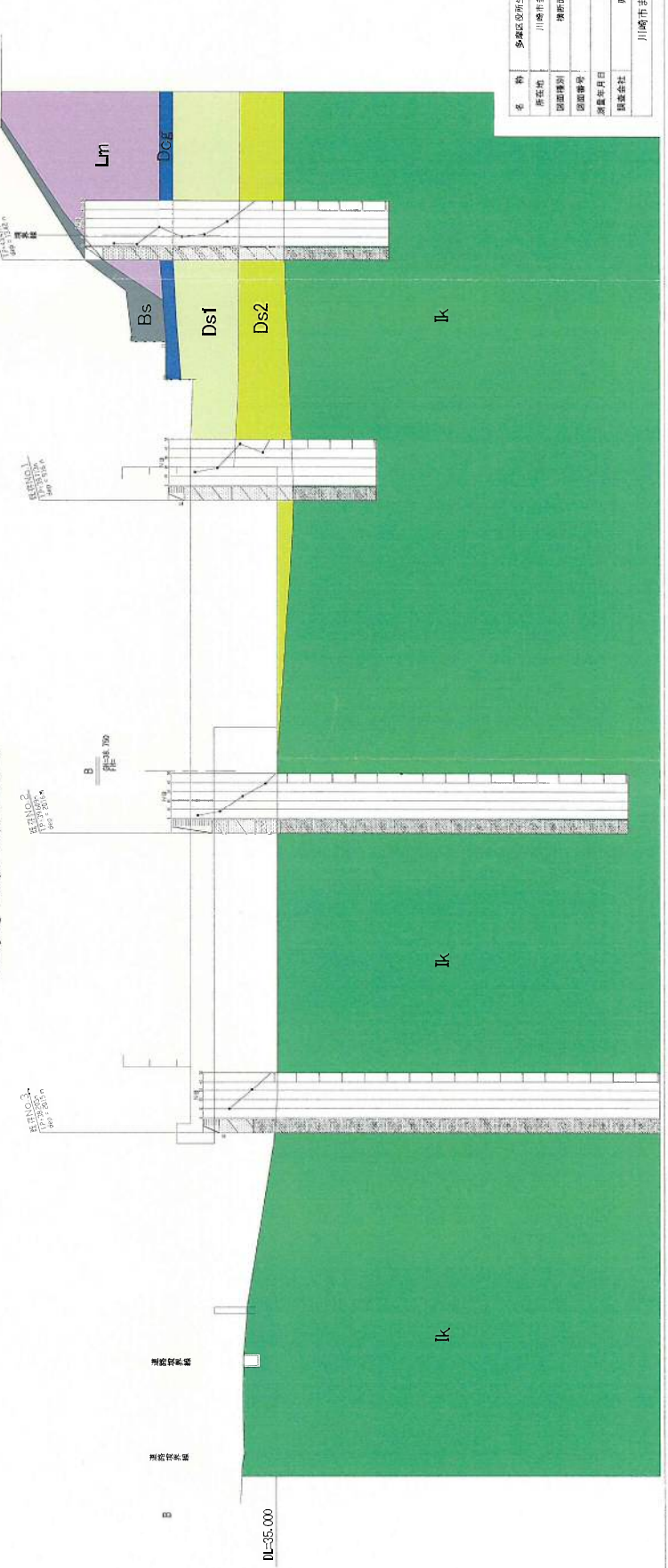
# 柱状図記号凡例



# 地層凡例

地層記号 (地層記号)	層厚 (m)	地層名	備考
Bs	0.8~1.8	埋立土 (埋立土)	全層にシルト混りあり、所々に中〜大粒径の粗砂混りあり。中〜大粒径の粗砂混りあり。
Ls	1.5	ローム層	埋立土の崩壊土に由来する。上層は埋立土で下層は崩壊土で中〜大粒径の粗砂混りあり。中〜大粒径の粗砂混りあり。
Ds1	0.5~0.6	埋立土	埋立土の崩壊土に由来する。中〜大粒径の粗砂混りあり。中〜大粒径の粗砂混りあり。
Ds2	2~2.9	埋立土	埋立土の崩壊土に由来する。中〜大粒径の粗砂混りあり。中〜大粒径の粗砂混りあり。
Ik	4.1~4.9	埋立土	埋立土の崩壊土に由来する。中〜大粒径の粗砂混りあり。中〜大粒径の粗砂混りあり。

# 地質想定断面図



名称	多摩区役所生田出張所地質調査事務所
所在地	川崎市多摩区生田7丁目1-6-1
図面種類	地質断面図 縮尺 1:200
図面番号	1/2
調査年月日	平成29年 10月
調査会社	西田建設株式会社
作成者	川崎市若しくはつくり局